



# 荏原製作所 会社説明会

2025年1月12日

Looking ahead,  
going beyond expectations

*Ahead* > *Beyond*

株式会社 荏原製作所

## 1. 会社概要

## 2. 2030年にありたい姿の実現に向けて

## 3. 新たな事業機会

## 4. 株主還元・株主優待

## 1. 会社概要

## 2. 2030年にありたい姿の実現に向けて

## 3. 新たな事業機会

## 4. 株主還元・株主優待

## 創業

大正元年  
**1912年** → **2024年**  
＼ **112年目** ／

## 関連会社数



..... **117社**

## 本社所在地



東京都大田区  
**羽田**

## 従業員数



連結 **19,629名**  
単体 **4,688名**

2023年12月末現在

## 荏原の挑戦へのDNAは ここから始まった

荏原製作所は、みのくち式渦巻ポンプを製作する  
大学発ベンチャー企業として1912年に創業



みのくち式渦巻ポンプ

## 創業の精神「熱と誠」

創業者 畠山一清は「熱と誠」の精神で事業を拡大

### 熱と誠

自ら創意工夫する熱意で  
取り組み、誠心誠意これを  
やり遂げる心をもって 仕事  
をすること。そして、何事も  
熱意と誠心をもって人に接  
すれば相手に 通じないこと  
は無い。



創業者 畠山一清



井口在屋教授

# 製品で見る荏原の事業の歴史



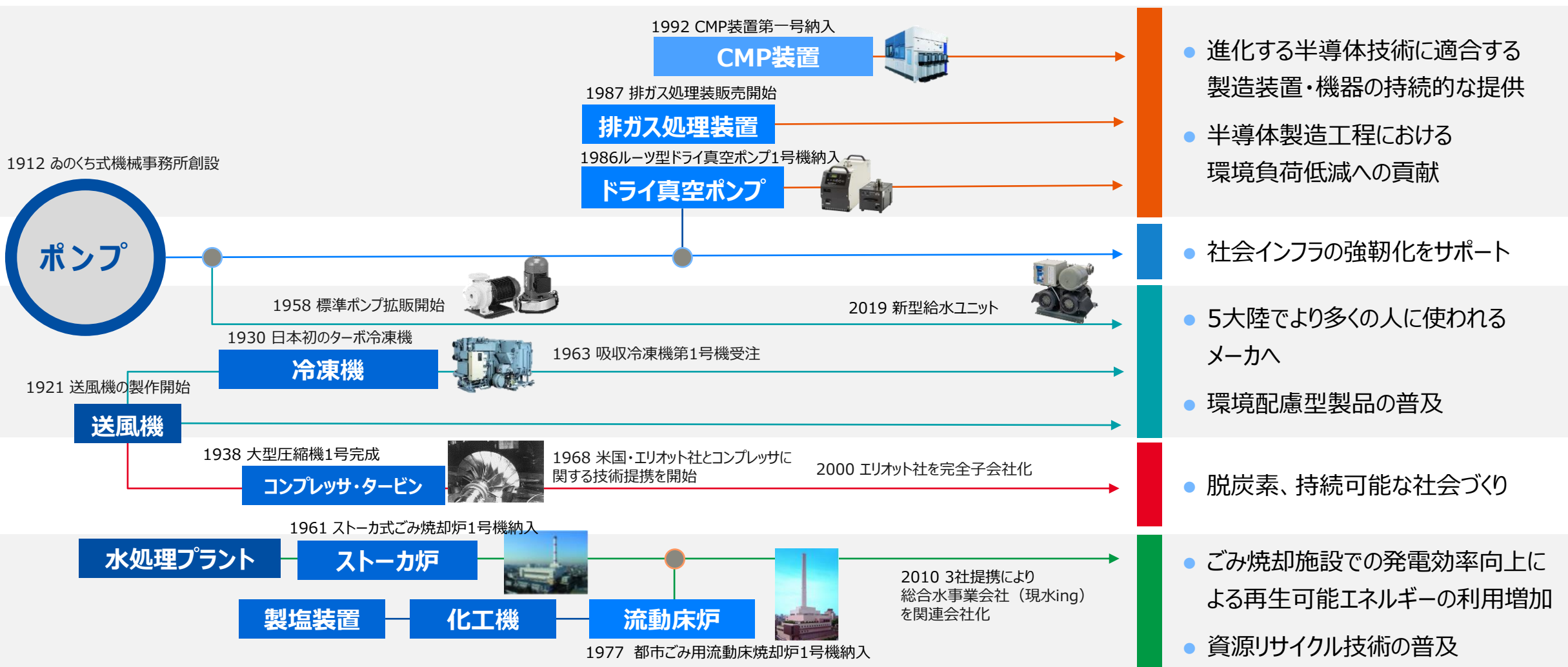
1912  
日本の近代化

1945  
戦後復興と高度経済成長

1980  
情報化社会の進展

2000  
持続可能な社会の模索

2020～  
多様性と包摂性のある社会へ



# くらしを支える荏原の製品



標準ポンプ  
国内トップシェア

## 給水ユニット

- ビル・マンション



## 農業用ポンプ

- 田畑



## 送風機

- トンネル



国内トップシェア

## 排水ポンプ

- 排水機場



## 海水循環ポンプ

- 水族館



## 冷凍機

- 競技場



世界トップシェア

## クライオジェニックポンプ

- LNG基地



## ボイラ給水ポンプ

- 火力発電所



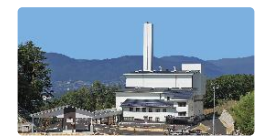
ダウンストリーム向け  
世界トップシェア

## コンプレッサ

- 石油化学プラント



- 廃棄物処理施設



- バイオマス発電施設



## 排ガス処理装置

世界シェアNo.2

## ドライ真空ポンプ

世界シェアNo.2

## CMP装置

- 半導体工場



# 荏原の活躍している場所（一例）



**スカイツリー**  
冷暖房システム



**国立競技場**  
冷凍機



**六本木ヒルズ**  
給水ポンプ等



**ラスベガス（アメリカ）**  
取水ポンプ



**マーライオン（シンガポール）**  
噴水システム

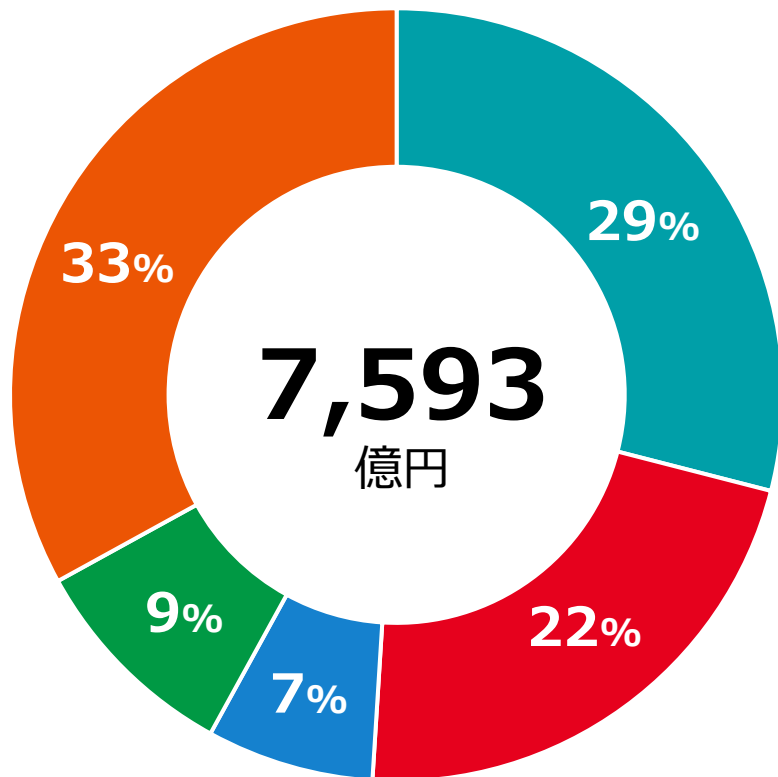


**コロッセオ（イタリア）**  
凹凸部の清掃

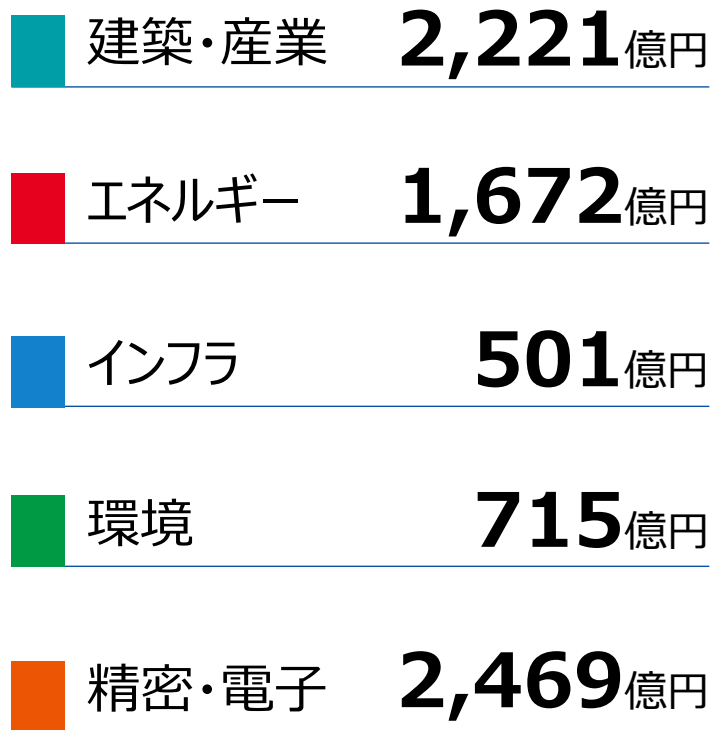


# 2023年12月期の業績

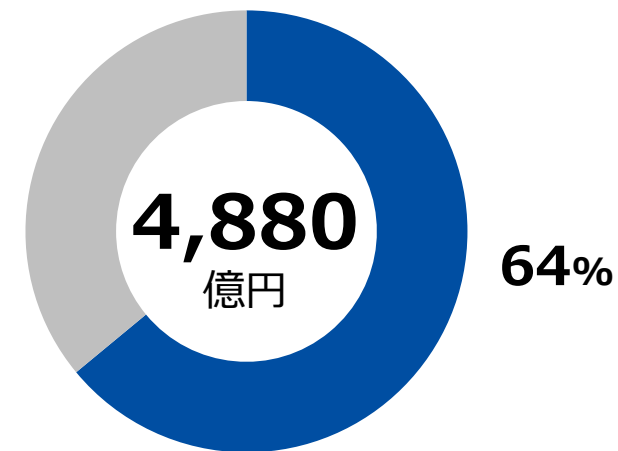
## 連結売上収益構成比



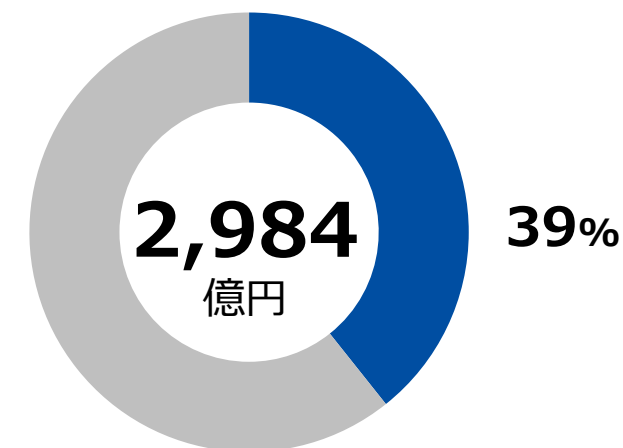
## カンパニー別収益



## 海外売上収益比率



## サービス&サポート売上収益比率



## 営業利益

860 億円

## 営業利益率

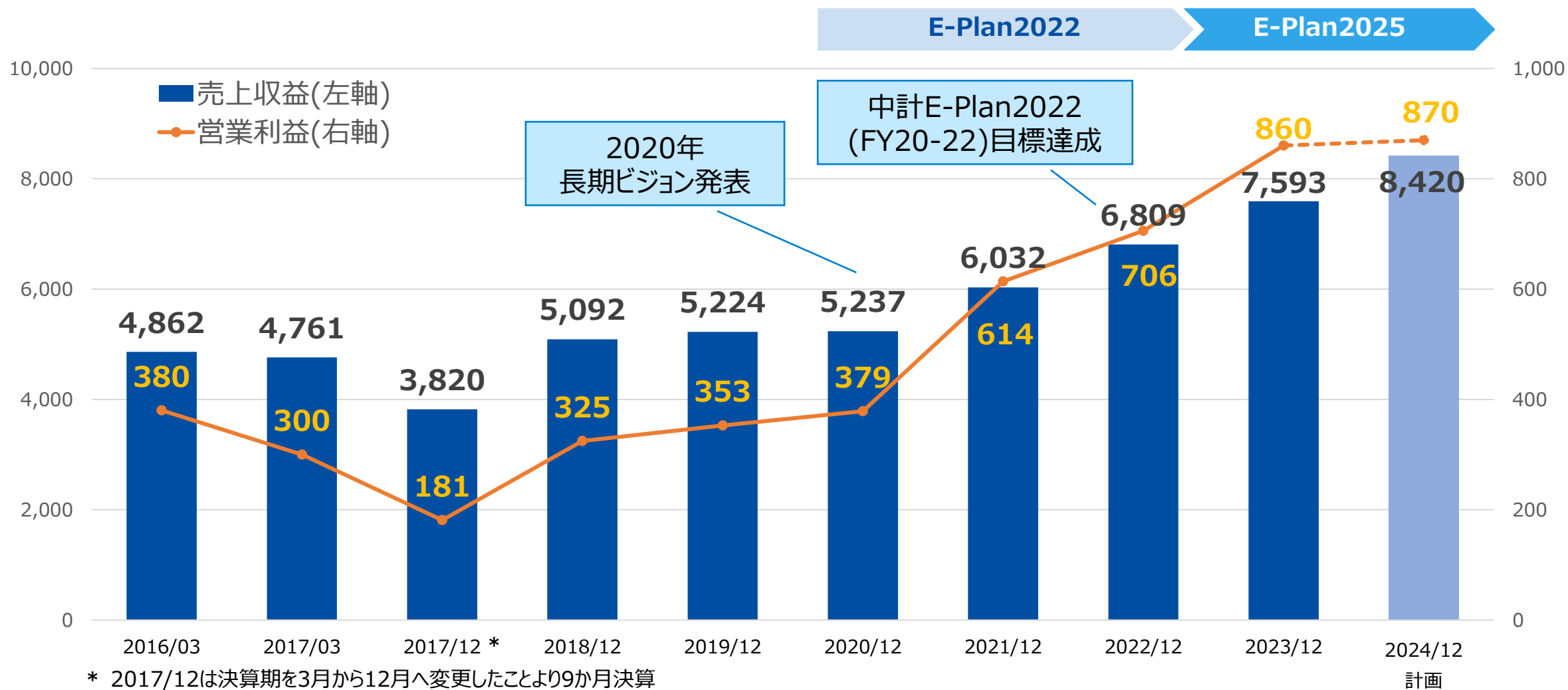
11.3%

# 業績推移



(億円)

(億円)



\* 2017/12は決算期を3月から12月へ変更したことより9か月決算  
2021/12より日本会計基準からIFRSへ移行

1. 会社概要

**2. 2030年にありたい姿の実現に向けて**

3. 新たな事業機会

4. 株主還元・株主優待

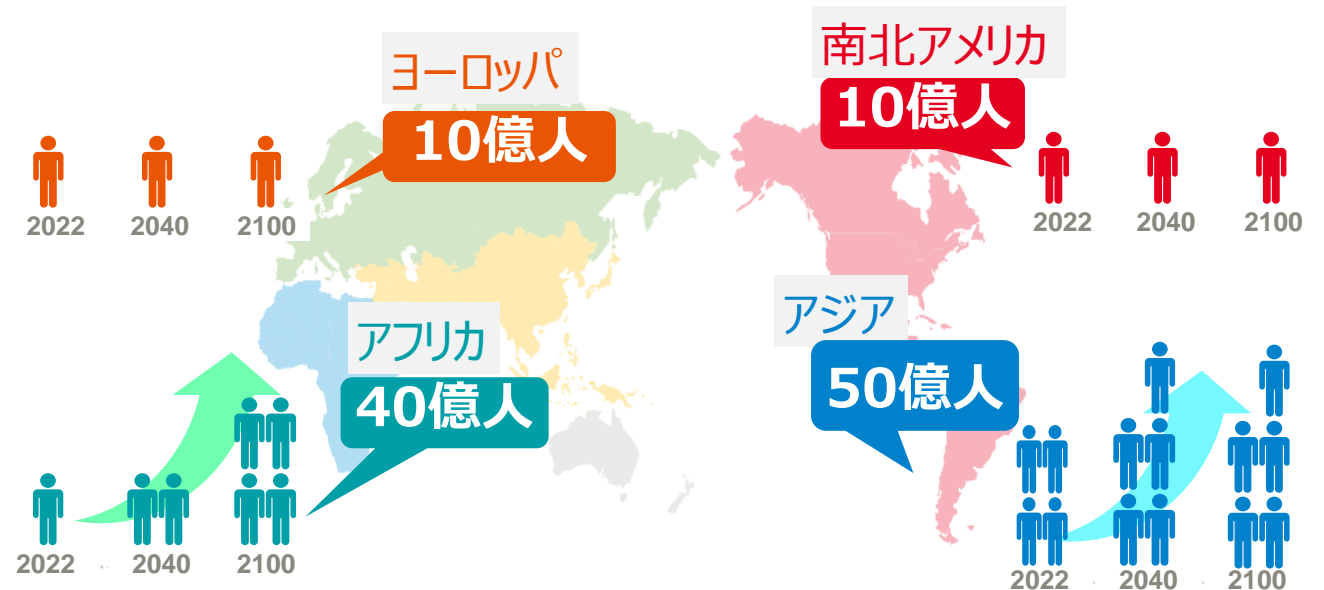
## 気候変動と人口増加に伴う課題

- ✓ 温暖化による異常気象と自然災害の激甚化
- ✓ 海面上昇による高潮や陸地の侵食
- ✓ 食料や水などの資源枯渇
- ✓ 高度情報化社会の進化



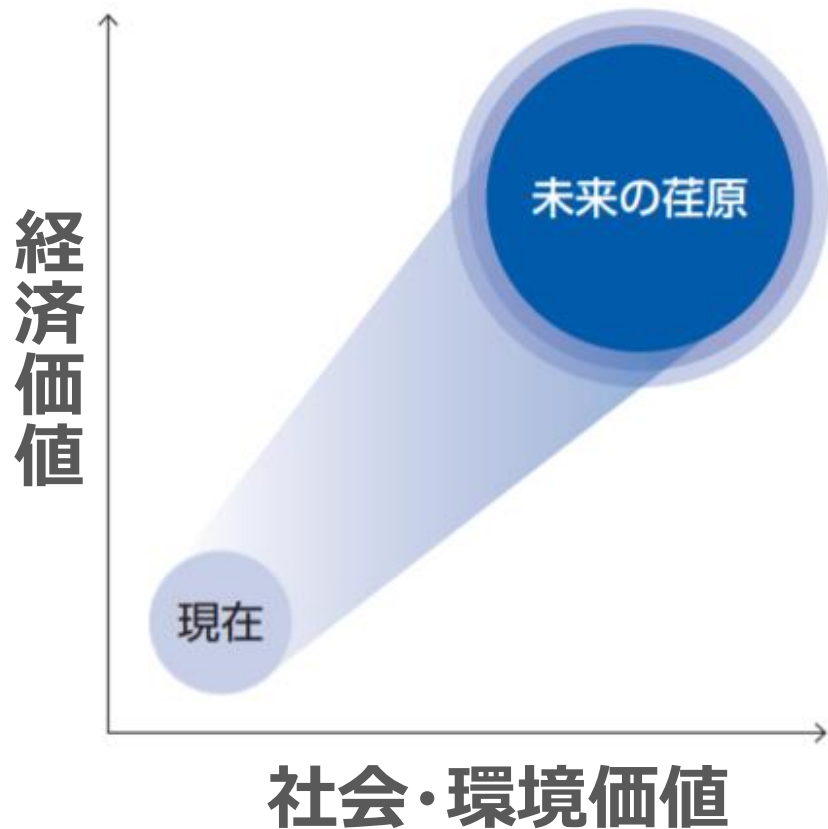
## 世界人口推移予測

約80億人 (2022年) ▶ 約110億人 (2100年)



出典：UNITED NATION World Population Prospects 2022より <https://population.un.org/wpp/Download/>

## 社会・環境価値と経済価値の両方を向上させることで荏原の企業価値を高める



### 社会・環境価値

#### 事業を通じた社会課題の解決

- CO2約1億トン相当の温室効果ガスを削減
- 世界で6億人に水を届ける
- 最先端の半導体デバイスである14Å世代<sup>※</sup>への挑戦

### 経済価値

#### 持続可能な企業成長と効率的経営

- ROIC10.0%以上
- ROE15.0%以上
- 売上収益1兆円規模

#### 企業価値向上の目安

時価総額1兆円規模

※100億分の1mの微細化技術

# 2030年に向けて解決・改善に取り組む5つのマテリアリティ



## 1. 持続可能な社会づくりへの貢献

技術で、熱く「持続可能で地球にやさしい社会、安全・安心に過ごせる社会インフラ、水や食べるものに困らない世界」を支える



## 2. 進化する豊かな生活づくりへの貢献

技術で、熱く「世界が広く貧困から抜け出す経済発展と、進化する豊かで便利なくらしを実現する産業」を支える



## 3. 環境マネジメントの徹底

2050年のカーボンフリーに向けて、再生可能エネルギーの最大限の利用を含めた、CO2削減を推進する



## 4. 人材の活躍促進

「競争し、挑戦する企業風土」を具現化する、多様な社員が働き甲斐と働きやすさを感じて、活躍できる企業グループとする



## 5. ガバナンスの更なる革新

成長へのビジョンを描き、グローバルで勝ち続ける経営を後押しする攻めと守りのガバナンスを追求する



## 途上国向け給水ビジネスモデルの創出



ブラジルにおいて、太陽光発電を利用したソーラーポンプの提供

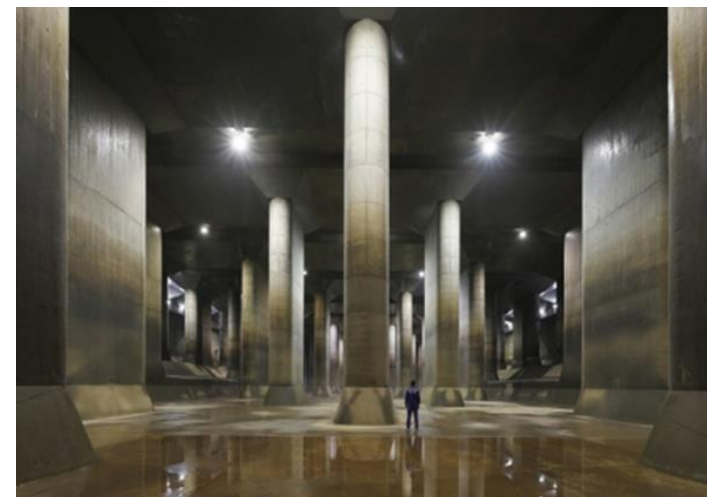
## 激甚災害に備え、国土強靱化に資する排水処理



福島・新潟豪雨災害での排水ポンプ車の活躍



ケニアにおける飲料水供給ビジネスを支援



巨大ポンプが活躍する首都圏外郭放水路

写真出典：関東地方整備局ホームページ  
<https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/edogawa00611.html>  
 写真提供：国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所

# 進化する豊かな生活づくりへの貢献

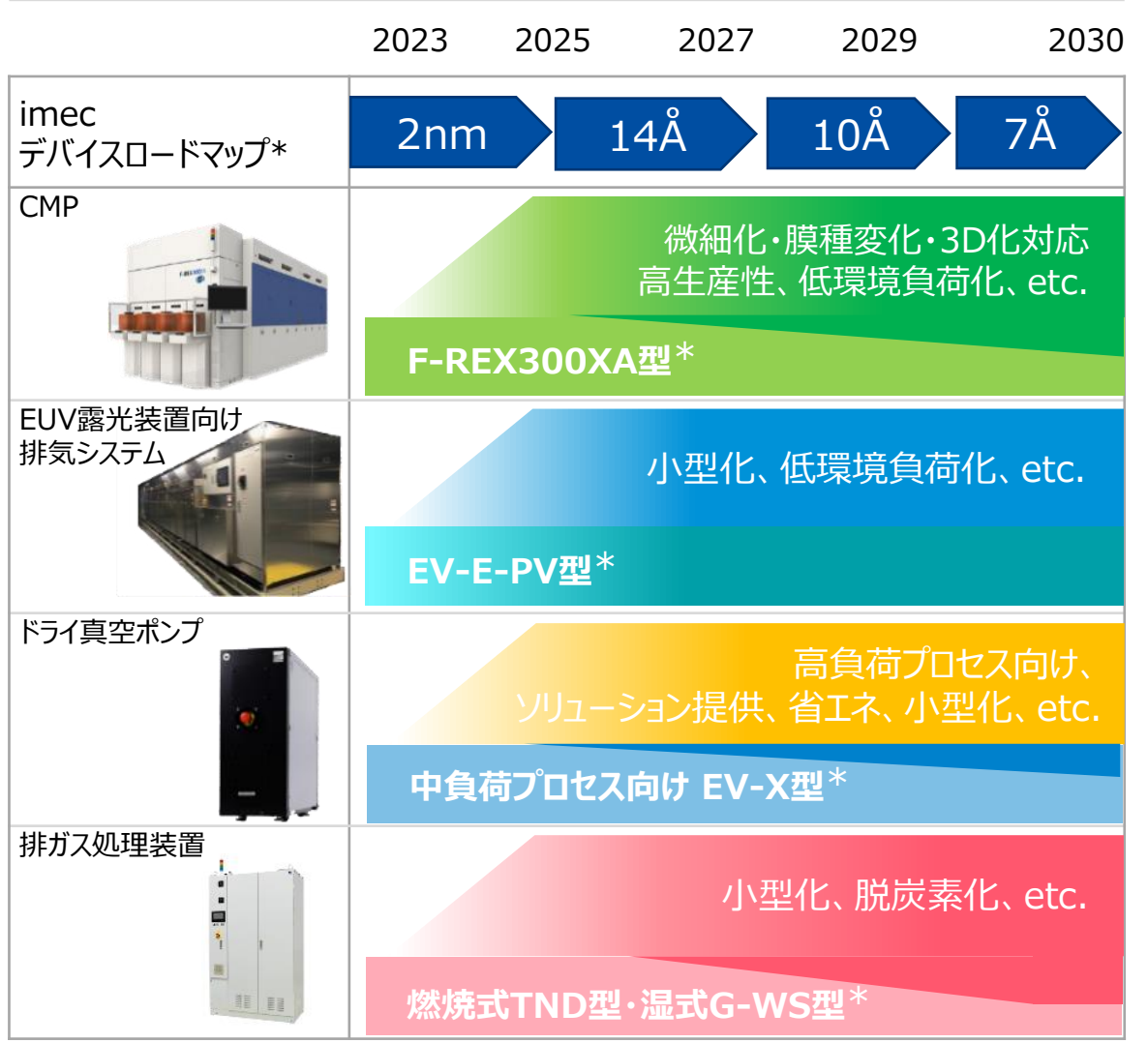


## 先端半導体製造への貢献

**IoT, Cloud, AI, Automated Car, 5G (ICAC5) や「DX」、「GX」の広がりにより、半導体需要は今後も急激に拡大**



## 半導体の微細化はnmからÅへ



\*ベルギーの独立系ナノテク半導体研究所 imecは、14Å及びその先に至るロジックデバイスロードマップを公開している。(imec Future Summit 2022より抜粋) 当社では、2030年時点で開発として7Å世代、商用として14Å世代と想定

\* ●●型は当社の機種記号です



再生可能エネルギーの利用

生産拠点の太陽光発電設置の増設



荏原製作所藤沢事業所



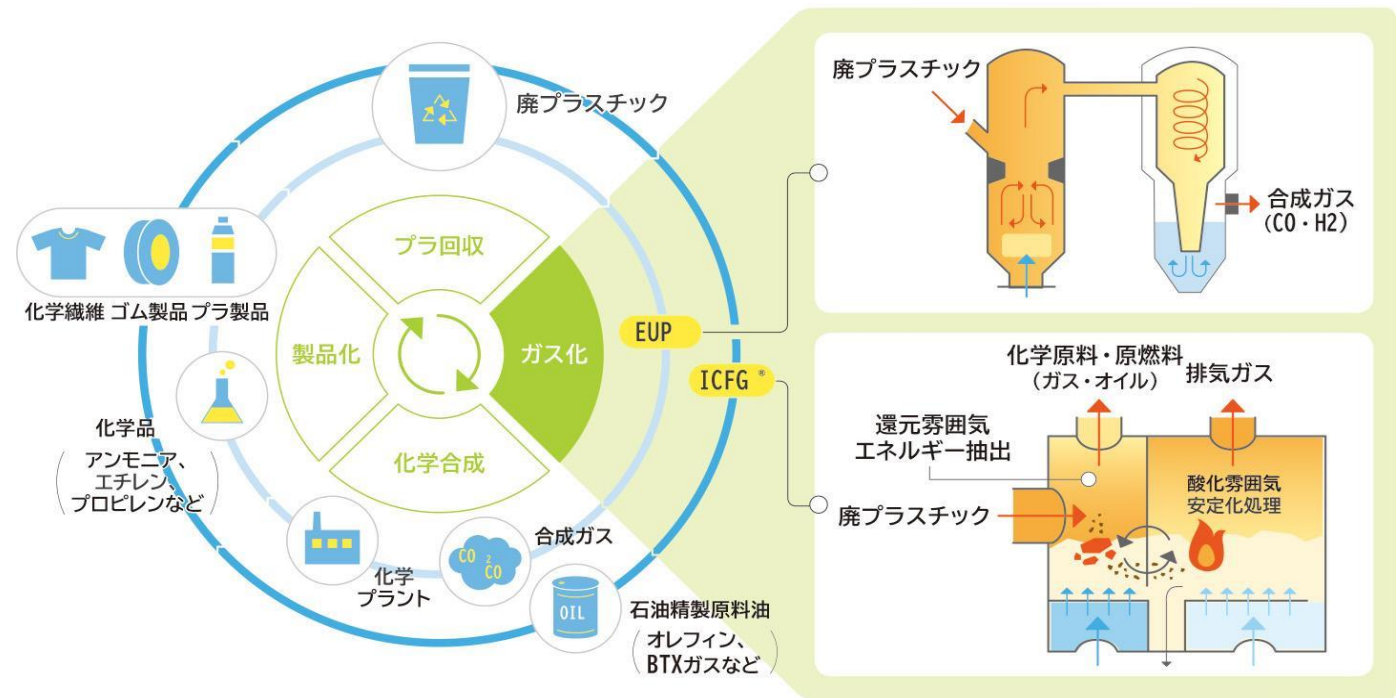
荏原冷熱システム（中国）

循環型社会の構築への貢献

廃プラスチックなどからのガス化・水素製造

EUP ※1 (Ebara Ube Process)

ICFG ※2 (内部循環流動床ガス化システム)



※1 EUPはUBE株式会社及び荏原環境プラント株式会社の日本における商標登録

※2 ICFG®は、荏原環境プラント株式会社の日本における登録商標

## E-Plan2022

更なる成長に向けた  
筋肉質化

マーケットイン  
の加速

## E-Plan2025

顧客起点での  
価値創造  
= 起業化

バック  
キャスト

## E-Vision2030 2030年にありたい姿

事業を通じた社会課題の解決

- CO<sub>2</sub> 約 1 億トン相当の温室効果ガスを削減
- 世界で 6 億人に水を届ける
- I C A C 5 への寄与… 1 4 Å への挑戦

## 経済価値

**ROIC 11.6%**  
**営業利益率 10.4%**

**ROIC 10%以上**

**ROE 15%以上**

**営業利益率 10%以上**

■ 建築・産業 売上年平均成長率 **6%以上**

■ 精密・電子 売上年平均成長率 **15%以上**

■ 全社売上年平均成長率 **7%以上** 目途

**ROIC 10%以上**

**ROE 15%以上**

**売上収益 1兆円規模**

企業価値  
(目安)

時価総額

**1兆円規模**

※ROIC計算式

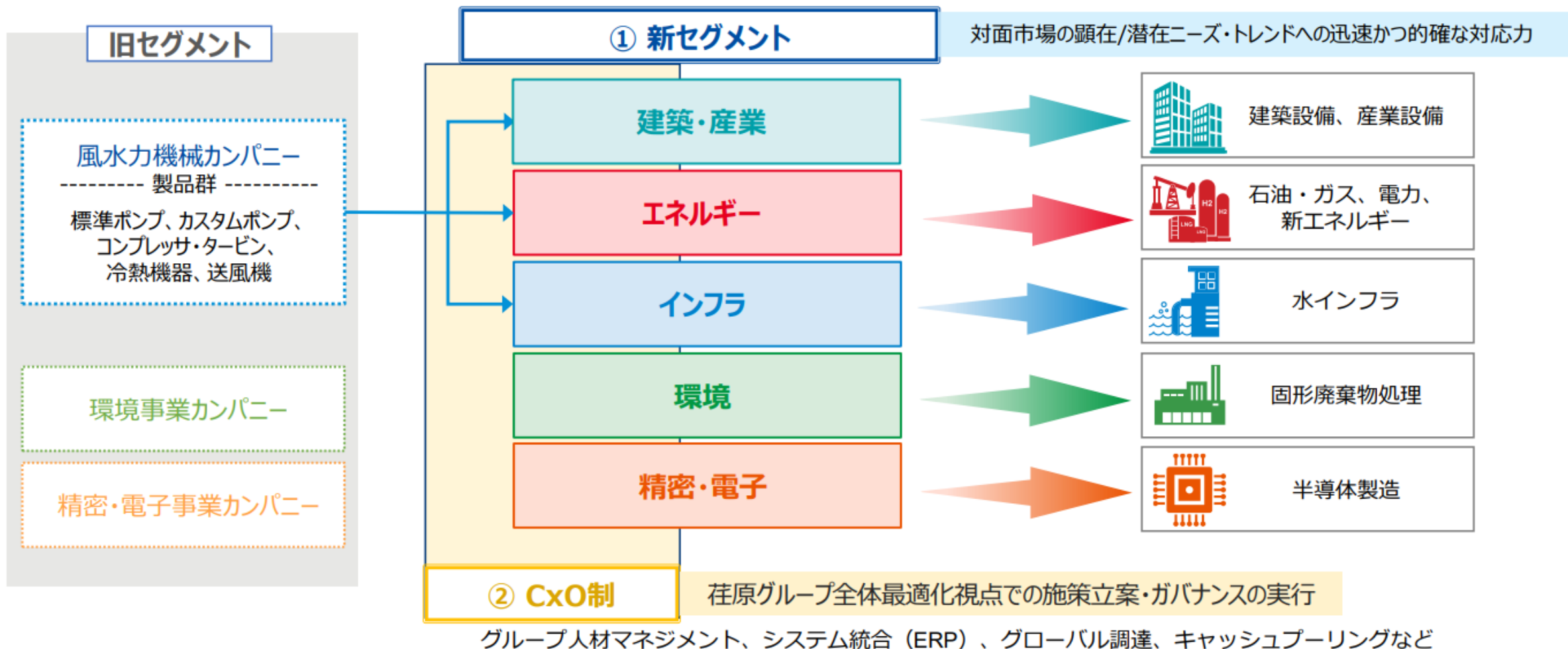
NOPLAT (みなし税引後営業利益) ÷ 投下資本 {有利子負債 (期首期末平均) + 株主資本 (期首期末平均) }

# E-Plan2025 基本方針（対面市場・顧客起点）

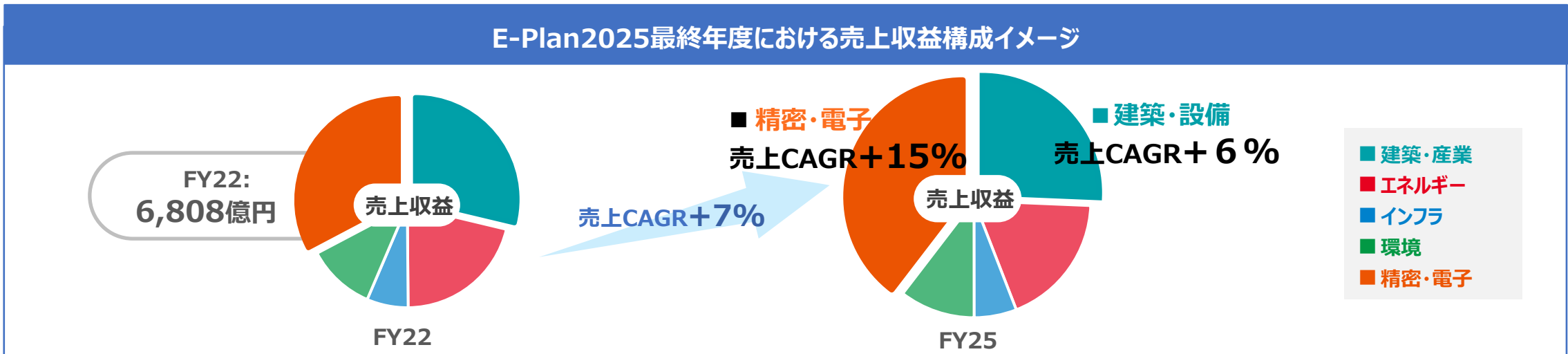
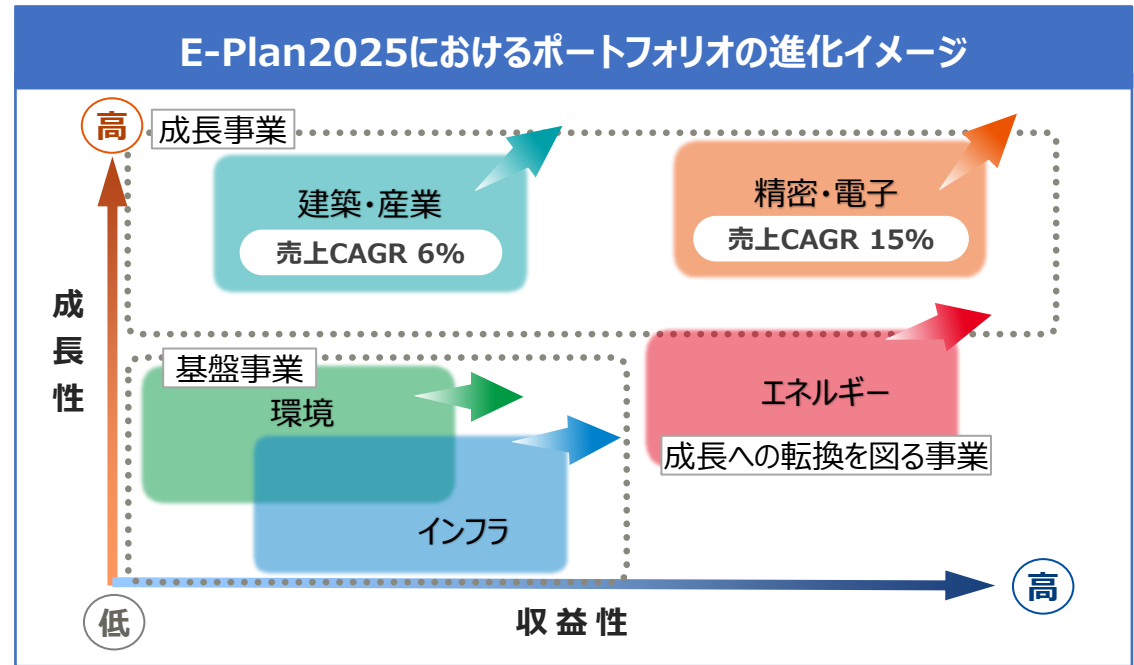
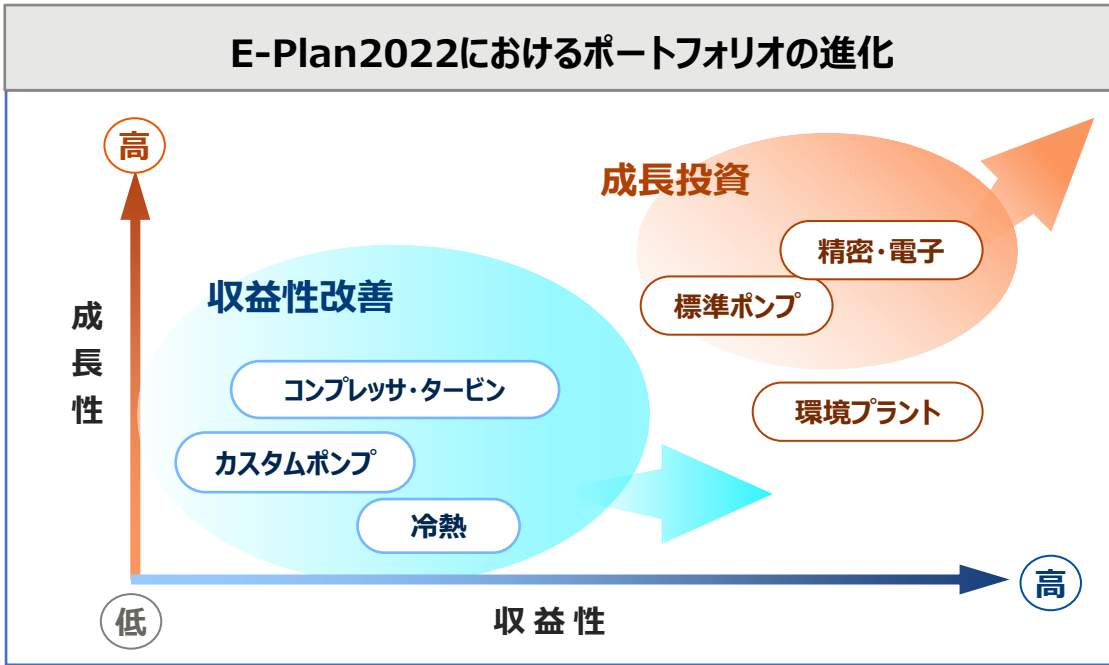
## 戦略/取組方針

顧客対応力強化を意識した  
組織・体制づくり

価値創造を加速させる仕掛けとして①対面市場別組織移行②部門横断機能新設  
を通じた大規模な組織再編を実施



# E-Plan2025 ポートフォリオの進化のイメージ



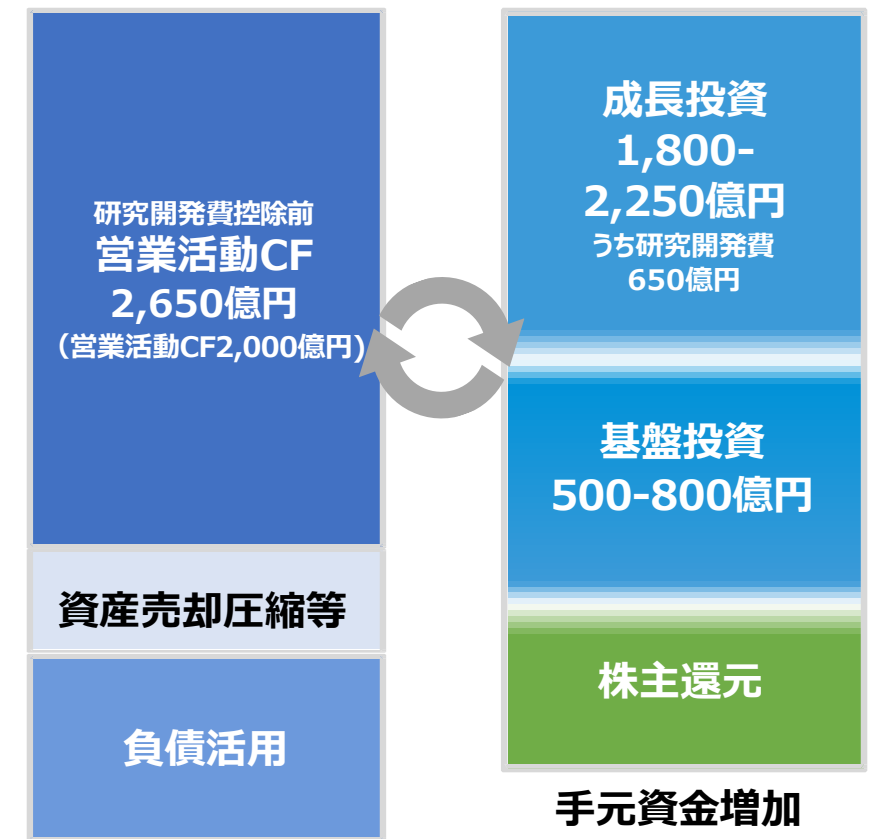
# E-Plan2025 キャッシュアロケーション（3年間累計）

## キャッシュ・イン    キャッシュ・アウト

- 成長投資による収益基盤の拡大
- 運転資金の圧縮により最大化を図る

- 固定資産・非上場株式売却等

- ROIC目標10%以上、D/Eレシオ0.3~0.5倍目安、格付方針:A格維持に鑑み資金調達額を決定
- ESG債発行の検討等







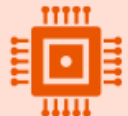
- 事業ポートフォリオに基づく成長投資
  - 設備（精密開発新棟・熊本/台湾新棟等 他）
  - 研究開発
  - 新規事業投資（水素プロジェクト関連 他）
  - 戦略投資（M&A、新規拠点設立 他）

- 持続的成長を支える基盤の強化等
  - 設備（維持更新）
  - ESG関連分野
  - ERP、IT、ビジネスインフラ、他
  - 人的資本経営

- 配当方針：
  - 連結配当性向35%以上
- 自己株式の取得：
  - 親会社所有者帰属持分水準を考慮し機動的に実施

- 月商1.5-2ヵ月分の現預金を保有する方針

# E-Plan2025 セグメント別取組方針と営業利益率目標

セグメント	位置づけ	対面市場別価値創造の方向性	FY25営業利益率目標
 <b>建築・産業</b>	成長事業	幅広い製品カバレッジを活かした総合ソリューションを提供	<b>7%以上</b> 売上CAGR6%以上
 <b>エネルギー</b>	成長事業への転換を 図る事業	脱炭素・次世代エネルギーのメガトレンドを踏まえ顧客・社会の変化に対応するソリューションを提供	<b>12%以上</b>
 <b>インフラ</b>	基盤事業 (安定的収益確保)	社会インフラを支えながら、国内は製品開発力強化などによる高シェアの維持、海外は成長市場の発掘	<b>6%以上</b>
 <b>環境</b>	基盤事業 (安定的収益確保)	脱炭素や資源循環の転換に対応した技術とサービス提供	<b>7%以上</b>
 <b>精密・電子</b>	成長事業	半導体の微細化、高度化を支える製造プロセス、サブファブ領域でのソリューションプロバイダへ	<b>17%以上</b> 売上CAGR15%以上

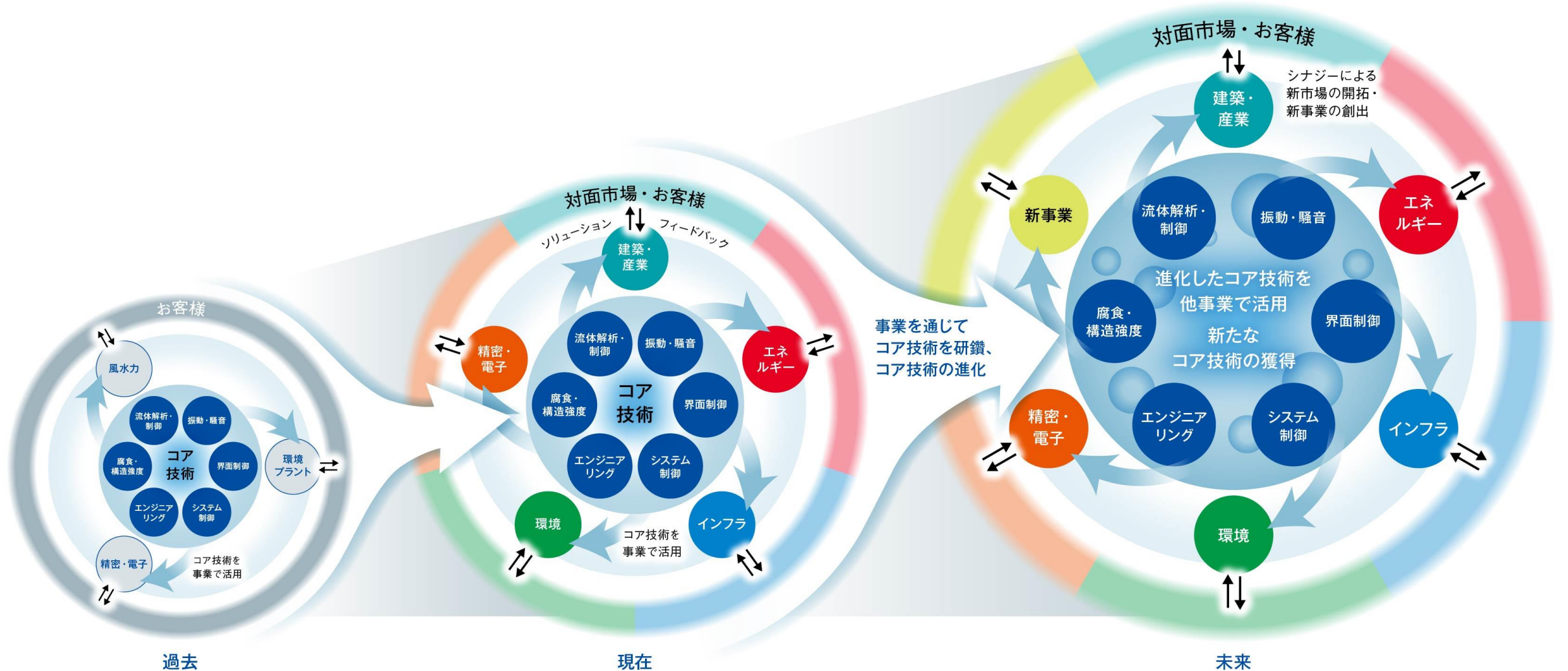
1. 会社概要

2. 2030年にありたい姿の実現に向けて

**3. 新たな事業機会**

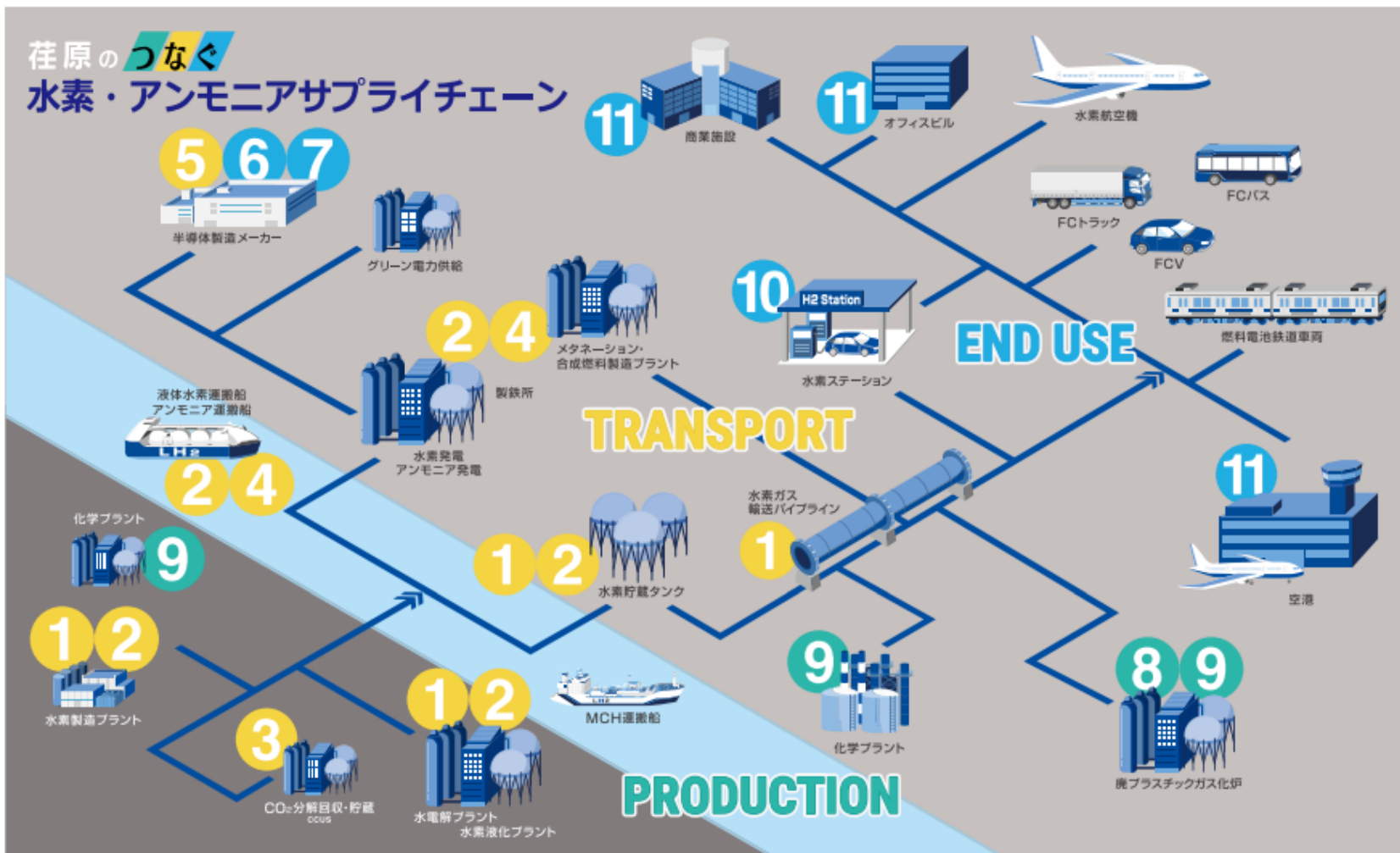
4. 株主還元・株主優待

# 荏原のコア技術の進化と事業シナジーの好循環による新規事業創出イメージ





# 水素の社会実装への貢献



<p>水素ガス圧縮機・リターンガスプロア</p> <p>1</p>	<p>液体水素輸送</p> <p>2</p>	<p>大規模CO<sub>2</sub>輸送・圧縮</p> <p>3</p>
<p>アンモニア輸送</p> <p>4</p>	<p>半導体製造向けポンプ</p> <p>5</p>	<p>水素燃料排ガス処理</p> <p>6</p>
<p>大流量水素燃料技術</p> <p>7</p>	<p>廃棄物からの水素製造</p> <p>8</p>	<p>ターコイズ水素製造</p> <p>9</p>
<p>液体水素ブランジャーポンプ</p> <p>開発中 10</p>	<p>水素焚吸収冷温水機</p> <p>11</p>	

# 液体水素ポンプの実液試験設備を完備した 世界初の実スケール商用製品試験・開発センターを新設



外観イメージ



**施設名称** (仮称) Ebara - Hydrogen Equipment  
Test and Development Center  
(E-HYETEC : イーハイテック)

**所在地** 千葉県富津市 (自社所有地)

**投資額** 約160億円

**施設内容** 液体水素ポンプ製品性能試験設備、  
関連要素技術開発設備 など  
(天候に左右されない屋内閉鎖型試験施設)

**竣工** 2026年6月 (予定)  
※2025年に一部試験設備の運用開始予定

2024年9月12日付ニュースリリース :

[https://www.ebara.co.jp/corporate/newsroom/release/company/detail/1221154\\_1673.html](https://www.ebara.co.jp/corporate/newsroom/release/company/detail/1221154_1673.html)



## バイオ



構造タンパク質 発酵設備



培養向け装置



構造タンパク質 素材

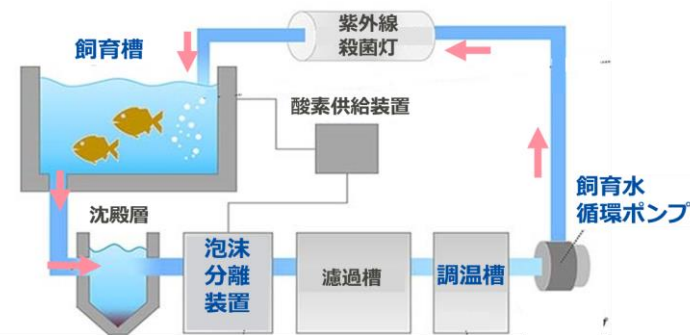


日本大学生物資源科学部

## マリン



閉鎖循環型  
陸上養殖



## ライフ



完全閉鎖型 いちご工場

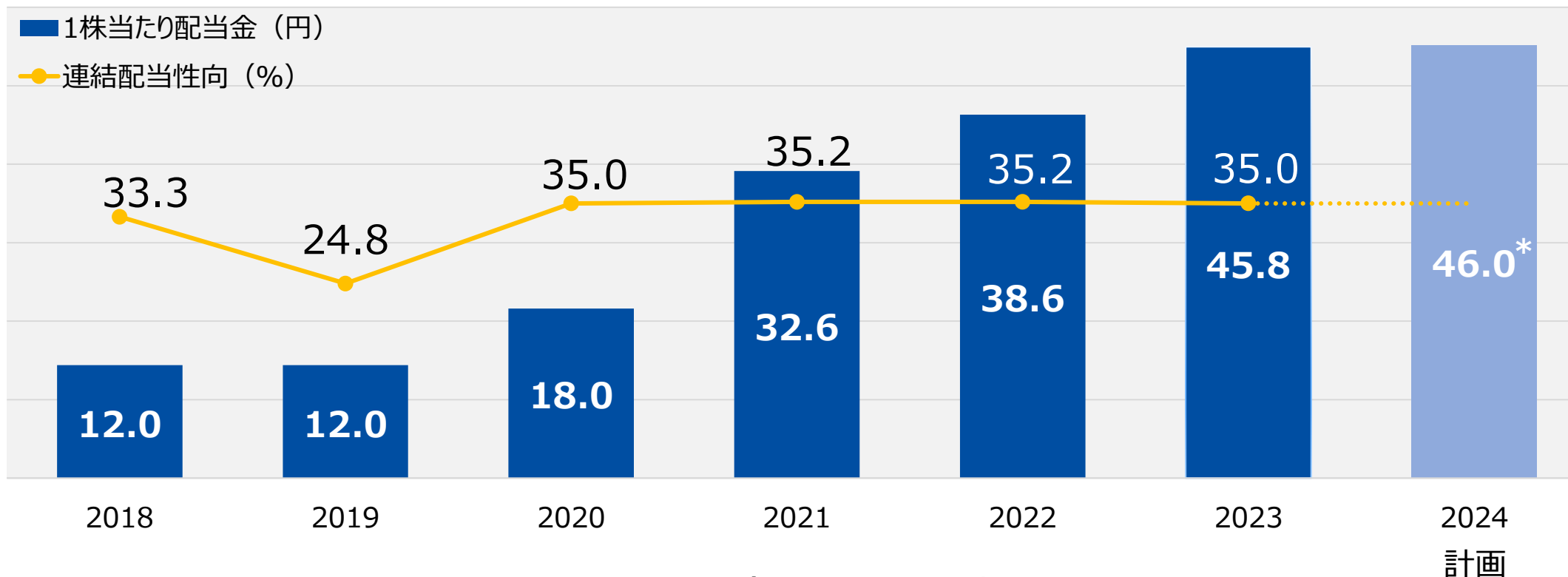


Oishii

1. 会社概要
2. 2030年にありたい姿の実現に向けて
3. 新たな事業機会
- 4. 株主還元・株主優待**

## 配当方針

連結配当性向35%以上を目標に当該期の業績に連動して実施



■ 2024年の1株あたり年間配当金は46円\*（前期比+20銭）を計画

\* 7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施済み  
比較検討しやすいよう、2023年以前の年間配当金は分割後の金額で遡及して記載

# 株主優待制度の導入

- 2024年10月8日付にて株主優待制度の導入を発表いたしました。

目的	当社株式への投資の魅力を高め、 より多くの株主様に中長期的に当社株式を保有いただくため
対象株主	毎年12月31日現在の株主名簿に記録された 当社株式1单元（100株）以上を保有する株主
優待内容	荏原 畠山美術館の招待券1枚 ※2名様まで入館可能
贈呈時期	毎年3月開催の定時株主総会後

## 荏原 畠山美術館とは

茶道具を中心に、書画、陶磁、漆芸、能装束など、日本、中国、朝鮮の古美術品を展示公開している私立美術館。**国宝6件、重要文化財33件**を含む、約1,300件の美術工芸品を収蔵。  
茶の湯の文化を広める美術館として、多くの皆様に親しまれてきました。



荏原 畠山美術館 本館外観（撮影 伊奈英次）

荏原 畠山美術館ホームページ  
<https://www.hatakeyama-museum.org/>



# IRメール配信サービスのご紹介

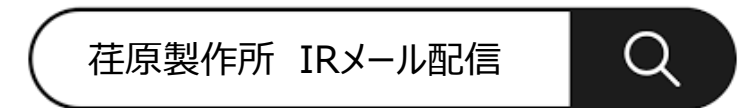


投資家の皆様に当社をより深くご理解いただけるよう、当社ウェブサイトにて企業情報や決算説明会の資料など最新のIR情報を掲載しています。

本日説明できなかった当社の取り組みも多数掲載していますので、是非ご覧ください。

また、当社では、最新のニュースリリース掲載時に電子メールでお知らせするIRメール配信サービスを提供しております。是非ご活用ください。

[https://www.ebara.co.jp/ir/support/information/ir\\_mail.html](https://www.ebara.co.jp/ir/support/information/ir_mail.html)



## 【資料に関するご注意】

本資料にて開示されているデータ及び将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので種々の要因により変化する事が有ります。従って、本資料は記載された目標、予測の達成及び将来業績を保証するものではありません。

また、本資料及びこれらの情報の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。本資料を利用した結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。